

# 議会広報特別委員会会議録

(令和8年2月17日)

愛 南 町 議 会

愛南町議会議会広報特別委員会会議録

本日の会議 令和8年2月17日(火)  
招集場所 議員協議会室

出席委員

委員長	金 繁 典 子	副委員長	山 本 美 佐
委員	田 中 純 樹	委員	岡 雄 次
委員	尾 崎 恵 一	委員	嘉 喜 山 茂

欠席委員

なし

出席委員外議員

議長 吉 田 茂 生

傍聴委員外議員

なし

職務のため出席した者

議会事務局長	土 居 章 二	主幹	尾 川 美 保
係長	山 口 昌		

本日の委員会に付した案件

- 「議会広報の編集及び発行」
- (1) 2026.3月号について
  - (2) 次号(2026.6月号)について
  - (3) その他

開 会 10時00分  
閉 会 11時06分

○山本副委員長 それでは定刻になりましたので、議会広報特別委員会を始めたいと思います。よろしくをお願いします。

委員長挨拶をお願いします。

○金繁委員長 おはようございます。いよいよ最終チェックの広報委員会をさせていただきたいと思います。

それでは早速、最終チェックの編集会議になりますので、ここからは休憩とさせていただきます。

(休憩)

○金繁委員長 それでは編集作業が終わりましたので、ここから休憩を解きます。

それでは、その他についてなんですが、何かございますか。

私のほうから、この前の佐久間先生の広報研修を受けて、今後の広報でどう生かすかということなんですけど、今日もね、一応次回に生かすこととしてタイトルづけとかいう話が先ほどの編集会議で出てきました。できるだけ、頂いたアドバイスでこれは生かしたいなっていうことがありましたら生かしていただきたいんですけども、心に残った、これは生かしたいっていうものがありましたら、ぜひここで共有していただけたらと思います。

何かございますか。一応、メッセージをね、副委員長から頂いていたんですけど、もしあれば。

尾崎委員。

○尾崎委員 今回の研修を通して、強くこう感じたことなんですけど、広報というものは、伝えたつもりでも、決して十分ではなくて、私たちが思っている以上に住民の皆さんには伝わっていないというのが現実なのかなと思っております。

ですからこそ、どうすれば本当に伝わるのかというこの視点を持って、そのためのスキルを今後学び続けることの重要性というのを認識した研修会になりました。特に印象に残っておるのは、住民の目線に立ったデザイン、デザインが大切であるというのが非常にこう印象に残っておりまして、議会だよりについては、現時点では一定の評価は頂いておると思うんですけど、ここで満足してしまえば成長が止まるわけで、今回得た気づきをしっかりと今後の編集に反映させて、たくさんの住民の皆さんから手に取っていただけるような議会だよりを目指して、引き続き研さんして取り組んでいきたいと思います。

○金繁委員長 ありがとうございます。

ほかに。

田中委員。

○田中委員 同じです。とにかく表紙、取ってもらわないと駄目、手に取ってもらうところがかっかかけになるので、内容もそうでしょうけど、取りあえずその、キャッチーかっていうとそれがいいのかっていうのはまた別として、とにかく手に取ってもらうっていうの、中身を聞いてもらうっていうところがちょっと大事だっていうことが印象に残りました。なので、そこら辺はやっぱり反映させていくんかなと思ってます。

以上です。

○金繁委員長 ありがとうございます。

岡委員、どうでしょうか。

○岡委員 先ほども言った、町民の方のやっぱり意見というか、企画をするっていうのがやっぱり今まで、これまではもう一方的なこちらからの伝えることだけが中心になってくるとやっぱり読んで楽しくない人もおるやろうし、やっぱり顔見知りの方が、記事が出るとやっぱり、あつと興味を引いてくれるのかなっていう気もするものだから、あんまりこう、こんなこんなこんな難しいことばかり書いたら、私も読みたくないしと思うのが現実かなと。そういう工夫がやっぱり今後も必要だなというふうには思います。

○金繁委員長 ありがとうございます。

嘉喜山委員。

○嘉喜山委員 やはりもうデザインに尽きるなど。やっぱり、ぱっと見て、最初の印象があれば、大事やと思う。そういうとこやなど。

○金繁委員長 ありがとうございます。

副委員長、もういいですか。

○山本副委員長 私は書かせていただいたので。

○金繁委員長 ありがとうございます。ではこれから佐久間先生に頂いたアドバイスを紙面に生かしていきましょう。

では、話し合うことは以上なんですけど、あと、今度の3月定例会で、広報特別委員会が常任委員会に移りますということで、議決されれば移っていくんですけども、この特別委員会の調査報告を行うということに一応なります。はい、終わるので。で、その報告についてなんですけど、いかがいたしましょうか。一任、委員長、副委員長に一任していただいてよろしいですか。

(「一任します」と言う者あり)

○金繁委員長 ありがとうございます。そしたら、一応作成して、また皆さんに見ていただいて、確認をお願いいたします。

はい、以上かな。

○山本副委員長 では、以上で議会広報特別委員会を終わりたいと思います。

委員長